

平成31年

広報広聴特別委員会

3月13日

豊明市議会

広 報 広 聴 特 別 委 員 会 会 議 録

平成31年 3 月13日

午前10時00分 開会

午前10時22分 閉会

1. 出席委員

委 員 長	蟹 井 智 行	副委員長	郷 右 近 修
委 員	富 永 秀 一	委 員	清 水 義 昭
委 員	ふじえ 真理子	委 員	鵜 飼 貞 雄
委 員	近 藤 千 鶴	委 員	早 川 直 彦
委 員	毛 受 明 宏		
議 長	杉 浦 光 男		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議 会 事 務 局 長	鈴 木 美 智 雄	議 事 課 長	近 藤 恒 明
議 事 課 長 補 佐 兼 議 事 担 当 係 長	水 野 美 樹	議 事 課 主 事	荻 正 幸

4. 説明のため出席した者の職、氏名

なし

5. 傍聴議員

近 藤 郁 子

6. 傍聴者

なし

午前10時開会

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 定刻に御出席をいただきまして、ありがとうございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから広報広聴特別委員会を開会いたします。

議長が出席でありますので、挨拶をお願いします。

○議長（杉浦光男議員） 皆さん、おはようございます。

きょう、実質的な最後の委員会になるかと思いますが、付託事項が1、2、3とございますので、付託事項に鑑みてどうかということが問題だと思いますが、成果や課題も書いてありますので、十分御検討いただきたくことと思います。

以上です。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ありがとうございます。

本日の傍聴については、申し合わせに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

これより本日の会議を開きます。

初めに、議題1 広報広聴特別委員会報告書についてを議題とします。

お手元に、広報広聴特別委員会中間報告書を配付いたしました。内容を朗読し、報告させていただきます。

広報広聴特別委員会中間報告書。

平成31年3月19日、豊明市議会議長、杉浦光男殿、広報広聴特別委員会委員長、蟹井智行。

本特別委員会は、付託事項の調査を下記のとおり終了したので、豊明市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記。

1、設置の経緯。

平成27年6月に、議員全員による議会改革推進協議会が発足し、委員から協議会の協議事項に、広報広聴について特別委員会方式の提案がされたが、委員の同意がとれず、実施までには至らなかった。

平成30年6月14日の会派会議において、豊明市議会に広報広聴特別委員会を設置することが協議され、広報機能の強化や議会だよりのリニューアルを検討する場合の意思決定の場を求める意見などから、平成30年6月定例月議会最終日に特別委員会設置の議案が出され、賛成多数で可決された。

特別委員会の設置について。

名称、広報広聴特別委員会。

付託事項、（１）市議会だよりの編集と発行。

（２）議会報告会・広聴会などの企画と立案。

（３）市民への情報公開、意見交換及び情報発信、広報広聴に関すること。

定数、９名。

設置期間、平成30年６月26日から平成31年４月29日まで。

２、活動。

（１）広報広聴特別委員会。

第１回、平成30年６月26日（火）。

１、委員長の互選について。

蟹井智行議員を選出する。

２、副委員長の互選について。

郷右近 修議員を選出する。

３、次回の広報広聴特別委員協議会の日程について。

６月29日（金）に開催し、今後の活動内容を協議する。

第２回、平成30年７月６日（金）。

１、委員会の運営について。

１）議会だよりの編集について。

編集は特別委員会が主体で担当し、229号～231号の編集・校正などの実作業を協議会で実施する。

２）議会報告会について。

前年までと同様に実施し、平成30年11月17日（土）午前10時より開催する。

３）子ども議会と議場コンサートの企画について。

本年度、子ども議会と議会コンサートは開催しないが、子ども議会と議会コンサートの運営に関する所管を広報広聴特別委員会にするのか、次回開催の議会改革推進協議会で報告する。

２、その他。

会議録については、特別委員会は全文筆記、協議会は要点筆記とする。

特別委員会の様子はユーチューブで公開する。

第３回、平成30年８月22日（水）。

１、議会報告会の実施について。

２部制とし、第１部は３常任委員会及び議会改革推進協議会からの報告（10分以内）、

第2部は3常任委員会ごとに参加者との意見交換会を開催する。

2、高校生との意見交換会について。

意見交換会の実施に向けて準備していく。

3、その他。

議会報告会に向け、正副委員長会へ実施方法の検討を依頼する。

第4回、平成30年10月22日（月）。

1、議会報告会について。

1）ポスターの掲示等の案内啓発について。

市内公共施設・ひまわりバス・市内大型スーパーマーケットへ掲示依頼する。

2）準備と当日の役割分担について。

準備内容や役割分担の決定。

2、予算要望について。

議員の資質向上、政策形成及び政策立案能力向上のため、議員研修予算2万6,000円を会派会議に予算要望する。

今年度、各区長・役員との懇談会は実施しない。

3、その他。

豊明高校と星城高校へ議会報告会への参加を依頼し、星城高校から参加する旨の返答があった。

議会報告会の資料はA4用紙4ページにまとめ、発表は委員会ごとに10分以内とする。

第5回、平成31年1月8日（火）。

1、議会ホームページに掲載する「議会報告会2018」の報告内容について。

開催結果をまとめた報告書（アンケートを含む）を議会ホームページに掲載する。

2、その他。

市長に対し、議長名で議会報告会の内容について情報提供する。

第6回、平成31年3月13日（水）。

1、広報広聴特別委員会中間報告書について。

広報広聴特別委員会中間報告書の承認を得る。

（2）広報広聴特別委員協議会（主な協議事項）。

第1回、平成30年6月29日（金）。

次回の広報広聴特別委員会と広報広聴特別委員協議会の日程。

第2回、平成30年7月6日（金）。

議会だより228号の編集（初校確認）。

議会報告会（実施場所・日時の検討）。

第3回、平成30年7月12日（木）。

議会だより228号の編集（2校確認）。

議会報告会（講演会を行うか等・内容の検討）

議会だより229号の編集（日程等）。

議会報告会以外の企画（内容を協議）。

第4回、平成30年7月19日（木）。

議会報告会（内容・実施方法の検討）。

第5回、平成30年8月2日（木）。

議会報告会（正副委員長会への依頼事項）。

議会だより229号の編集（ページ割り当て）。

高校生との意見交換会（狙い・方法・内容の検討）。

その他、議会報告会以外の企画（内容等）。

第6回、平成30年8月22日（水）。

議会報告会（開催チラシの検討）。

議会だより229号の編集（ページ割り当て）。

高校生との意見交換会（市内高校へ議会報告会の参加依頼）。

第7回、平成30年9月7日（金）。

議会だより229号の編集（表紙決め）。

議会報告会（リハーサル・アンケート・当日の資料データ提出）。

高校生との意見交換会（豊明高校・星城高校の参加についての報告）。

第8回、平成30年10月2日（火）。

議会だより229号の編集（初校確認）。

議会だよりのフルカラー化とイラスト集をCDで購入は可能か。

第9回、平成30年10月11日（木）。

議会だより229号の編集（2校確認）。

議会だより230号の編集（編集スケジュール・ページ割り当て）。

議会報告会（ホームページ用の原稿確認・ポスター掲示・当日の役割分担）。

予算要望（各会派からの報告）。

平成31年度講演会の開催要望・区長会との懇談会・議会だよりの全面カラー化・議会だよりのイラスト契約。

第10回、平成30年12月10日（月）。

議会だより230号の編集（ページ割り当て・表紙決め）。

議会報告会。

- 1) 議会ホームページに掲載する「議会報告会2018」の報告内容。
- 2) 市長に報告する内容。
- 3) 議会だよりの原稿の内容。

第11回、平成30年12月18日（火）。

議会だより230号の編集（原稿確認）。

議会報告会（報告書）。

第12回、平成31年1月8日（火）。

議会だより230号の編集（初校確認）。

議会報告会。

- 1) 議会ホームページに掲載する「議会報告会2018」の報告内容。
- 2) 市長に報告する内容。

広報広聴特別委員会の活動報告を3月議会に報告。

第13回、平成31年1月15日（火）。

議会だより230号の編集（2校確認）。

議会だより231号の編集（編集スケジュール・ページ割り当て・原稿確認方法）

広報広聴特別委員会の活動報告（報告書の内容確認）。

今後への申し送り事項（協議）。

第14回、平成31年1月28日（月）。

広報広聴特別委員会報告書（内容協議）。

第15回、平成31年2月22日（金）。

広報広聴特別委員会報告書（内容協議）。

第16回、平成31年3月4日（月）。

議会だより231号の編集（表紙決め）。

広報広聴特別委員会報告書（内容確認）。

3、活動成果。

- （1）議会だよりの発行について（228号、229号、230号）。

議会だよりの編集については、従前の議会運営委員会のメンバーで行っていた議会だよりの編集作業と大きな差はなかった。

一般質問の原稿については、全議員に指定された様式で事務局に提出することや、原稿に写真、図、表、イラストを可能な限り掲載することを依頼した。

(2) 議会報告会の開催について。

11月17日(土)に開催した「議会報告会2018」のポスターをカラー印刷して、市役所関連施設、市内保育園、小中学校の掲示板、ひまわりバスの車内、市内大型スーパーマーケットに掲示の依頼をした。

市内の高校へ呼びかけ、議会報告会への参加をお願いした。その結果、星城高校から7人の生徒と2人の先生の参加が実現した。参加者から高校生の参加について高評価を得た。

(3) 市民への情報公開、意見交換及び情報発信、広報広聴に関することについて。

大きな成果を上げることはできなかったが、若い人たちとの意見交換会をぜひ実現しようということで高校への働きかけを進めた。

4、今後に向けて(各委員からの意見)。

(1) 広報広聴特別委員会の任期、とりわけ議会だよりの編集に携わる委員の任期は、活動の継続性や充実性を考えると、2年任期のほうがよいという意見や、各議員の多様な意見を反映するため1年任期で考えるべきという意見もあり、検討課題と言える。

(2) 広報広聴の広報部門では、最近の風潮を考えると、フェイスブック等SNSでの発信も必要でないかと考える。

(3) 広報広聴の広聴部門で考えると、高校生を含めた若い人との意見交換会や地域に出向いての意見交換会などの実現について委員からの意見もある。議会と市民の距離を縮めるという点からも、今後の課題と考える。気軽に意見を交換し合える雰囲気がつくれるワールドカフェ方式についても検討を求める。

(4) 議会だよりについては、全面カラー化や議員1人1ページずつの割り当てにするなど、さらなる改革への可能性はある。予算の問題もあるが、可能であれば新たな取り組みに挑戦してほしい。

(5) 議会報告会については、より多くの方にご参加いただくには、日程、会場、内容等を精査する必要がある。

(6) 議会報告会など、市外の高校へ通っている市内在住の高校生に参加を呼びかける方法を検討する必要がある。

(7) 市民の意見を聴取していく方法の1つとして、議会だよりモニター制度などの検討が必要である。

(8) 広報広聴特別委員協議会の中で、議会だよりの編集チームと議会報告会の計画チームを分けたらどうかという案も出された。広報広聴特別委員会方式を含む、広報広聴のあり方全体について検討することを要望する。

5、資料。

委員構成（９名）、委員長、蟹井智行、副委員長、郷右近 修、委員、富永秀一、委員、清水義昭、委員、ふじえ真理子、委員、鵜飼貞雄、委員、近藤千鶴、委員、早川直彦、委員、毛受明宏。

以上です。

報告書について、御質問、御意見がある方は挙手願います。

○富永秀一委員 できれば、内容はいいんですけど、ページごとできれいに読めるように行間などをちょっと調整していただいたほうがいいかなと思うんですけど、直近の原案だと、例えば、２の下に来ていますが、予算要望についてから次のページになっているんですね。これも、例えば、５ページも文章の途中で次に行っているというような感じになっていますよね。４から５についても、これぐらいはしょうがないかなと思うんですけど、できれば、ページごとできれいに見えるように、そのページの下に空白をつくれればいだけですので、その辺は整えていただいたほうがいいかなというぐらいです。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ほかにありますか。

早川委員。

○早川直彦委員 委員長の発表のところで、２ページのところの３回目の平成30年８月22日（水曜日）で、１の議会報告会実施についてと言われました。実施方法についてですので、方法が抜けていましたので訂正をお願いします。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ２ページの第３回、平成30年８月22日（水曜日）、１、議会報告会の実施方法についてと訂正させていただきます。

もう一つ訂正させていただきます。

１ページの一番最初に、本特別委員会は付託事項の調査を下記のとおり終了したので、豊明市議会会議規則第110条の規定により読み上げましたが、中間報告書としましたので、中間報告書は豊明市議会会議規則第45条第２項の規定ということになっていることが今わかりましたので、そのように訂正をさせていただきます。第45条第２項の規定により報告します。

早川委員。

○早川直彦委員 前の文章も下記のとおり終了したというところも変わるわけですね。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） そうですね。

○早川直彦委員 そこはよろしい。

○郷右近 修委員 110条自身をちょっと読み上げますので。

委員会は事件の審査または調査を……。

（発言する者あり）

○郷右近 修委員 失礼しました。本来こうなるという文をちょっと読み上げます。

本委員会は、平成30年何月の定例月議会において、議員提案により設置された地方自治法第109条に基づく特別。済みません、失礼しました。もう一度読み上げます。失礼しました。間違っていました。豊明市議会会議規則第45条第2項の規定により、本特別委員会は付託事項の調査を下記のとおり中間報告します。こういう文章に変わると……。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） その文章に変えます。済みません。

○郷右近 修委員 ということをお伝えします。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 富永委員。

○富永秀一委員 本会議においては、これの報告書を読み上げた後、あと、協議会が2回あることを含めて最終報告といたしますというようなことを……。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） つけ加えます。

○富永秀一委員 そういうことでいいですね。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） はい。

ほかに御意見のある方は挙手願います。ほか、よろしいですか。

（進行の声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 今、副委員長から指摘がありまして、第2回、平成30年7月6日（金）の（3）子ども議会と議場コンサートの企画についての下の文が、本年度、子ども議会と議会コンサートは開催しないが、子ども議会と議会コンサートと2回出てきていますので、これは議場コンサートに統一したいと思います。よろしいですか。ここもちょっと訂正させていただきます。いいですか。

では、豊明市議会広報広聴特別委員会中間報告書は、今、訂正させていただいたところを含めて、このとおりで御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 御異議なしと認めます。

さらにお諮りします。

この報告書は、ホームページと議会だよりに掲載することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） さらに、3月定例月議会に最終日に報告事項とすることに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 御異議なしと認めます。

さらにお諮りします。

今後、議会だより231号の編集作業を追記して、最終的な報告書とすることに御異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) 御異議なしと認めます。

では、続いて、議題2 その他についてを議題とします。

委員から何かありましたらお願いします。よろしいですか。

富永委員。

○富永秀一委員 今ごろになって。議会だよりに載せることに異議なしと言ったんですけど、議会だよりはこのままじゃ載らるので、多分概要を載せるということでよかったんですかね。

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) そういうことになりますね。

○富永秀一委員 それは、委員長、副委員長のほうでおつくりになるということによろしかったですかね。

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) はい。よろしいですか。

○富永秀一委員 はい。

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) では、私から一言お話しさせていただきます。

昨年6月に、市議会の広報広聴機能の充実のためにこの特別委員会を設置させていただきました。皆様の御協力で進行することができました。感謝申し上げます。ありがとうございました。議会だより231号の発刊を終えるまで活動しますので、あと少しよろしく願いいたします。

報告書の最後に記したとおり、開かれた市議会、市民に身近な市議会づくりに向け、情報の発信、収集の機能強化のため、こうした組織を継続していくことを報告したいと考えておりますので、御協力いただきたいと思います。

ほかに発言はありますか。

(進行の声あり)

○広報広聴特別委員長(蟹井智行議員) では、以上をもちまして広報広聴特別委員会を閉会させていただきます。ありがとうございました。

午前10時22分閉会